

分野（領域）	専門分野Ⅱ 【母性看護学】	科目名	母性看護学概論
単位（時間）	1（15時間）	開講時期	1年次 2年次 3年次
講師	外部講師		
科目目標	<ol style="list-style-type: none"> 母性看護の概念、母性看護のあり方を理解し、生命倫理について考えることができる。 母性を取り巻く社会の現状、課題を理解し、母性看護の意義と役割について理解できる。 女性のライフサイクル各期における身体的・精神的・社会的特徴を知り、保健指導について理解できる。 母性の対象の身体的、心理的、社会的特徴を理解できる。 母子保健行政と母性看護のしくみを理解できる。 		
<p>【講義内容】</p> <p>第1章：母性看護の基盤となる概念 A. 母性とは B. 母子関係と家族発達 C. セクシャリティー（人間の性） D. リプロダクティブヘルス/ライツ E. ヘルスプロモーション F. 母性看護のあり方 G. 母性看護における倫理</p> <p>第2章：母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状 A. 母性看護の歴史的変遷と現状 B. 母性看護の対象を取り巻く環境</p> <p>第3章：母性看護の対象理解 A. 女性のライフサイクルにおける形態・機能の変化 B. 女性のライフサイクルと家族 C. 母性の発達・成熟・継承</p> <p>第4章：母性看護に必要な看護技術 A. 母性看護における看護過程 B. 情報収集・アセスメント技術 C. 母性看護に使われる看護技術</p> <p>第5章：女性のライフステージ各期における看護 A. 女性のライフサイクルと健康 B. 思春期の健康と看護 C. 成熟期の健康と看護 D. 更年期の健康と看護 E. 老年期の健康と看護</p> <p>第6章：リプロダクティブヘルスケア A. 家族計画 B. 性感染症とその予防 C. HIVに感染した女性に対する看護 D. 人工妊娠中絶と看護 E. 喫煙女性の健康と看護 F. 性暴力を受けた女性に対する看護 G. 児童虐待と看護 H. 国際化社会と看護</p>			
<p>【テキスト／参考文献】</p> <p>系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学[1] 母性看護学概論 第1章～第6章</p>			
<p>【評価】</p> <p>学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする</p>			